

あけましておめでとうございます

## नयां वर्षको उपलक्ष्यमा मंगलमय शुभकामना

2019 年、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます

特定非営利活動法人 ミランクラブジャパン  
理事長 マナダール マダーブ ナラエン

ミランクラブジャパンの活動が始まってから今年で 31 年目を迎えます。会員はじめ多くの方々に支えられ、ここまでの長きに渡り続けられたことに感謝しております。私たちの支援の柱は基本、高校卒業まで継続して給付する奨学金です。子供たちが安心して学べるよう途切れない支援を目指しています。

ミランクラブは創立当初から一貫して日本とネパールで手を結びボランティア活動を行っています。私たちは『すべての女性に教育を！』をスローガンに、社会から取り残されている恵まれない孤児や母子家庭の女子への教育支援を行っています。差別されている女性が自立できるよう、国の発展にも寄与できるよう願うからです。女子に就学支援を行う理由は、ネパールでは勉強をしたくても学校へ行けない子供が未だ大勢いて、特に地方の女子への教育は後回しにされているからです。以下のような問題があります。

- ◆ 未だ社会に男尊女卑の風潮が根強く残っており、女性は教育の機会に恵まれていないこと。
- ◆ カースト制度による差別や偏見が未だに残っていること。
- ◆ 女性の地位が低いため現金収入の仕事がなく子供への教育は後回しにされること。
- ◆ 早婚、10 代での出産により教育や社会進出から遠ざかってしまうこと。
- ◆ 教育を受けられなかった女性が母親になり、子供に教育の大切さを伝えられないこと。
- ◆ 弱い立場の女性への家庭内暴力、虐待や人身売買の存在があること。

一部の都市部では地方に比べ教育施設も多く、教育への重要性も周知されてきていて、また海外からの影響もあり男女差別はなくなってきていますが農村部では未だに差別が根強く残っているのが現状です。

昨年度ミランクラブジャパンが行った主な活動を報告します。

### 1 月 28 日

ネパール民族料理店「アーガン」で  
総会・新年会

### 5 月 3、4 日

市民の森（見沼グリーンセンター）で  
「花と緑の祭典 2018」に参加

### 5 月 13 日～27 日

With You さいたま

（埼玉県男女共同参画推進センター）で  
「ミランクラブジャパン創立 30 周年  
記念パネル展」開催

### 9 月 29 日

東京お台場で

「グローバルフェスタ JAPAN2018」に  
参加

### 10 月 6 日

みなとみらい、グランモール公園で  
「よこはま国際フェスタ 2018」  
に参加

### 10 月 14 日

さいたまスーパーアリーナで  
「国際フェア 2018」に参加

### 11 月 7 日～23 日

元里子スミトラ・アディカリさん 30 周年  
記念イベントに招待

### 11 月 18 日

JICA 地球ひろばで「ミランクラブジャパンの創立 30 周年記念イベント」開催

次に私たちが行っている支援の現状を紹介します。

### 1. ミラン里子制度

1990年から始まったミラン里子制度、現在の里親会員は85名です。内訳は一般会員65名、家族会員16名、学生会員1名、賛助会員3名です。一般会員の年会費15,000円の内、12,000円は利子の高いネパールの金融機関に預け、その利子からの教育支援を行っています。しかし最近では年々利子が下がっていて、ここ数年は元本を取り崩しながら支援を継続しています。3,000円は国内活動費として使わせていただいています。ミランクラブジャパンの支援は他の支援団体による短期間の支援と違い、里子が自立可能な高校卒業(12年間)までとしているのが特徴です。又、高校を優秀な成績で卒業し、大学へ進学希望がある里子にも特別里親を募り支援しています。

1990年に1人の里子から始まったこの制度は現在1003名に達しています。

#### 年度別支援里子人数

1名	1名	11名	19名
1990年	1991年	1992-93年	1994年
29名	23名	29名	27名
1995年	1996年	1997年	1998年
37名	45名	26名	31名
1999年	2000年	2001年	2002年
32名	118名	26名	54名
2003年	2004年	2005年	2006年
34名	42名	31名	35名
2007年	2008年	2009年	2010年
33名	46名	45名	69名
2001年	2012年	2013年	2014年
47名	44名	37名	31名
2015年	2016年	2017年	2018年
<b>総合計 1003名</b>			

ミランクラブは毎年支援金で賄える範囲で新しい里子を受け入れています。現在、奨学金は小学校1年生から高校12年生までは800ルピー(約800円)を支援

しています。今年度からは、ネパール国内の物価上昇に伴い、支援額を800ルピーから900ルピーにする予定です。そして成績優秀で高校を卒業した里子には特別里親を募り支援を行います。

今までクラブの支援を受けた里子たちの中には教員、会社員、エンジニア、医師、看護師等の職業に就き立派に自立し、社会進出し貢献している卒業生が年々増えています。また一方結婚した里子たちも教育の大切さを子供たちに伝えていくことでしょう。

#### 2018年支援里子人数

学年		人数
小学校	1年生	1名
	2年生	18名
	3年生	31名
	4年生	22名
	5年生	33名
中学校	1年生	39名
	2年生	27名
	3年生	34名
高等学校	1年生	26名
	2年生	17名
10+2	1年生	20名
	2年生	11名
合計		279名

#### 地域別里子人数

地域別	人数
アチャム郡	8名
バグルン郡	9名
カブレ郡	2名
バクタプール郡	3名
ドルカ郡	13名
フムラ郡	83名
ラリットプール郡	3名
ラムジュン郡	3名
グルカ郡	27名
カトマンズ郡	52名
ヌワコット郡	6名
ラメチャップ郡	11名
ロールパ郡	29名
シンドウパルチョク郡	30名
合計	279名

### 特別里親による奨学生

大学生	9名
大学院生	1名

2018年はミランクラブの元里子、スミトラ・アディカリさんをミランクラブジャパン30周年記念イベントのために招待。「ミランクラブに関わってからの私の人生」と題して講演してもらいました。彼女は現在ミランダルマスタリ学校の図書室司書として働いています。またダルマスタリ寄宿舎の管理も任されています。彼女は3週間ほどの日本滞在中、日本でのボランティア活動に参加したり学校訪問等を行いました。また観光や会員宅での滞在を通し文化・習慣にも触れてもらいました。

彼女は学校や寄宿舎のこと、すべてに関わっているため、今や学校運営には欠かせない人材となっています。彼女はその前の年に来日したラミタ・マハルジャンさん(第一号の里子)に続き、元里子としては2人目の来日で、日本を見て経験したことで、これからの連絡や情報交換がスムーズにいくようになるのではと期待しています。

### 2. ミラン職業訓練所

ミランダルマスタリ学園センター敷地内に職業訓練所がありますが、4年前のネパール大地震で建物にひびが入り使えなくなりました。現在は図書室の2階部分を使いコンピュータークラスを行っています。昨年11月半ばから始まった4か月コースは地域の住民も含め12名受講しています。先生は女性でビンダ・ネパリ先生です。

MCNの支部がある地方では定期的に、コンピュータークラスを開いており。昨年はドルカ郡のチョウタラで行いました。コンピューターとミシンの職業訓練は人気のひとつですが、最近では美容教室も人気で、今年もクラス再開を検討しています。

今後は里子の自立支援のための養鶏、畜産(ヤギ)、大工育成を検討しています。

### 3. ミランダルマスタリ学校

ミランダルマスタリ学校開校から16年目を迎えました。多くの生徒が高等学校(SEE)を卒業し、短大(これからは高校へ組み込まれる)、大学へ進学しています。また留学する生徒も少数ですが、います。現在はダルマスタリ学校卒業の元里子で寄宿生だった2人が日本へ留学しています。学業を終え自立できるようになり社会貢献もできるよう願っています。

ネパール教育省の登録方針の下、保育園、幼稚園、小学校1年生～高校10年生まで全校生徒は472名(男子249名、女子223名)、教職員は30名います。

学費一覧表

学年		女子	男子	学費 Rs/月
保育園	1年	18	17	1,120
	2年	20	25	1,200
小学校	1年	22	34	1,230
	2年	21	15	1,260
	3年	20	20	1,350
	4年	21	19	1,410
	5年	16	32	1,460
中学校	1年	19	11	1,520
	2年	15	13	1,590
	3年	12	16	1,875
高校	1年	10	14	2,190
	2年	17	10	2,500
合計		472名		

学校では奨学金制度を設けており76名が給付を受けています。奨学金の種類は全額、半額、20%免除があります。

学費は経済的に恵まれない子供たちも学べるよう、他の私立学校から比べると3分の1の安さで、公立学校から比べても2分の1となっています。その他の付帯設備整備のため導入した通学バス、温水シャワー設置等が先生たちの給料の安さの改善より先になったため、今もって課題として残っています。

各学校の評価は、難関である高等学校卒業試験(SEE)にどれだけの生徒が良い

成績を残せるかで決まります。グレードは A+から E まであり、ミランダルマスタリ学校では昨年も全員 A+から B の優秀な成績を残すことができました。今年の受験生 27 名にも頑張ってもらいたいと思います。

学校はまだまだ設備等は不足していますが、既に Wi-Fi も設置されていて外部との連絡は大変便利になっています。学校紹介のホームページも常時更新しています。(http://www.milanschool.edu.np) 学校の評判はとてよく、昨年の SEE 全国統一高校生テストの結果もこの地域の中で一番でした。地域の教育評議委員会からミランダルマスタリ学校は表彰されました。

#### 4. ミラン図書館

ミランダルマスタリ学校のすぐ隣に図書館があります。スミトラ・アディカリさんが司書として勤めています。図書室には、保育園から大学まで幅広く利用できる約 8,500 冊の図書が揃えられています。学校関係者だけでなく地域住民も利用できるようになっていて、1 週間程度なら貸し出しもしています。図書室は生徒たちが勉強部屋に使ったり、また放課後は隣の寄宿舎の子供たちも自由に使えるようになっています。

図書室にはインターネットが設置されているので便利です。図書室の 2 階は音楽室、コンピューター室、会議室として利用されています。

#### 5. ミラン寄宿舎

ミラン寄宿舎は学校敷地内にあり、通学は 1 分もかからない便利さです。現在 30 名の生徒が暮らしています。スミトラ・アディカリ先生、ルパク・アディカリ先生とジャエラム・ラミチャネ校長が今まで通り寄宿舎の運営を行っていて、子供たちの生活や学習を見守っています。料理は昨年に引き続きスピナ・カティワダさんが担当しています。ガードマ

ンは昨年 4 月よりクリパラム・サンジェルさんに代わりました。

寄宿舎は 2 階建てで、1 部屋に 2 段ベッドが 4 つあり、8 名入れるようになっています。1 階に 4 部屋と食堂と学習室があり、2 階には 8 部屋あります。1 階は男子生徒で 2 階には女子生徒の部屋があります。寄宿舎の屋上は簡単な屋根を付けたものでイベント等に使われていましたが、部屋として使えるよう手直しがされました。

インターネットやお湯の出るシャワーは完備されています。

2018 年 12 月現在

#### MDS 寄宿費

学 年	学費 Rs./月
幼稚園	5,400
小学生	5,800~6,300
中学生	6,300~7,500
高校生	8,700

#### MDS 寄宿生徒数

学年		女	男	計
小学生	1 年生	1	2	3
	2 年生	1	0	1
	3 年生	1	0	1
	4 年生	0	2	2
	5 年生	5	0	5
中学生	1 年生	0	0	0
	2 年生	1	1	2
	3 年生	2	0	2
高校生	1 年生	0	1	1
	2 年生	6	7	13
合 計				30 名

皆様からの変わらぬご支援があつてこそこのこれまでの活動を、今年も支えてくださるようお願いいたします。

子供たちが学校へ当たり前のように通えるよう、将来に希望が持てるよう、いつも願っています。学ぶことで広い世界を知り、継続が力になり、自立してほしいと願っています。これからどうぞよろしくお願い致します